

希少43

たまはら  
玉原アスナロ



1. 森林管理署：利根沼田森林管理署
2. 森林計画区：利根上流計画区
3. 所在地：群馬県沼田市
4. 林小班：群馬県 沼田市迦葉山丙 350ノ1 国有林 17 万外
5. 面積：5.73 ha
6. 設定年月日：昭和9年9月25日（1929年9月25日）  
（変更年月日 平成3年4月1日）  
平成30年4月1日 旧迦葉山天然ヒバ植物群落保護林 から保護林範囲を拡充、名称変更
7. 法的規制：水源かん養保安林
8. 設定目的：天然生アスナロの伏条更新が良好な林分で、原生林に準ずる林相を有し、学術上及び森林施業上の考証として貴重である。このため、アスナロが群生する群落の希少な個体群を保護するため設定する。
9. 特 徴：標高940～1,080m。  
本保護林は、迦葉山の東に位置し、北北西に面した斜面上にある。全域が天然林であり、る樹種は林齢80～90年生のアスナロ（ヒバ）天然林で、伏条更新が良好である。他にはクリミズナラ群落が確認されている。  
保護林内の斜面中腹に帯状にアスナロが分布している。ほぼ純林で、林内は暗く、下

層植生は乏しい。胸高直径は、20~40cmで、若齢~中齢級のアスナロからなる。大径木の古い伐採跡（針葉樹）があり、本アスナロ群落は、伐採後の一斉林と思われる。また、径60cm程度のウダイカンバも生育している幼樹は生育していないが、亜高木クラスの若い木は少数見られる。

10. 保護・管理及び利用に関する事項：禁伐、更新は原則として天然下種更新によることとする。

